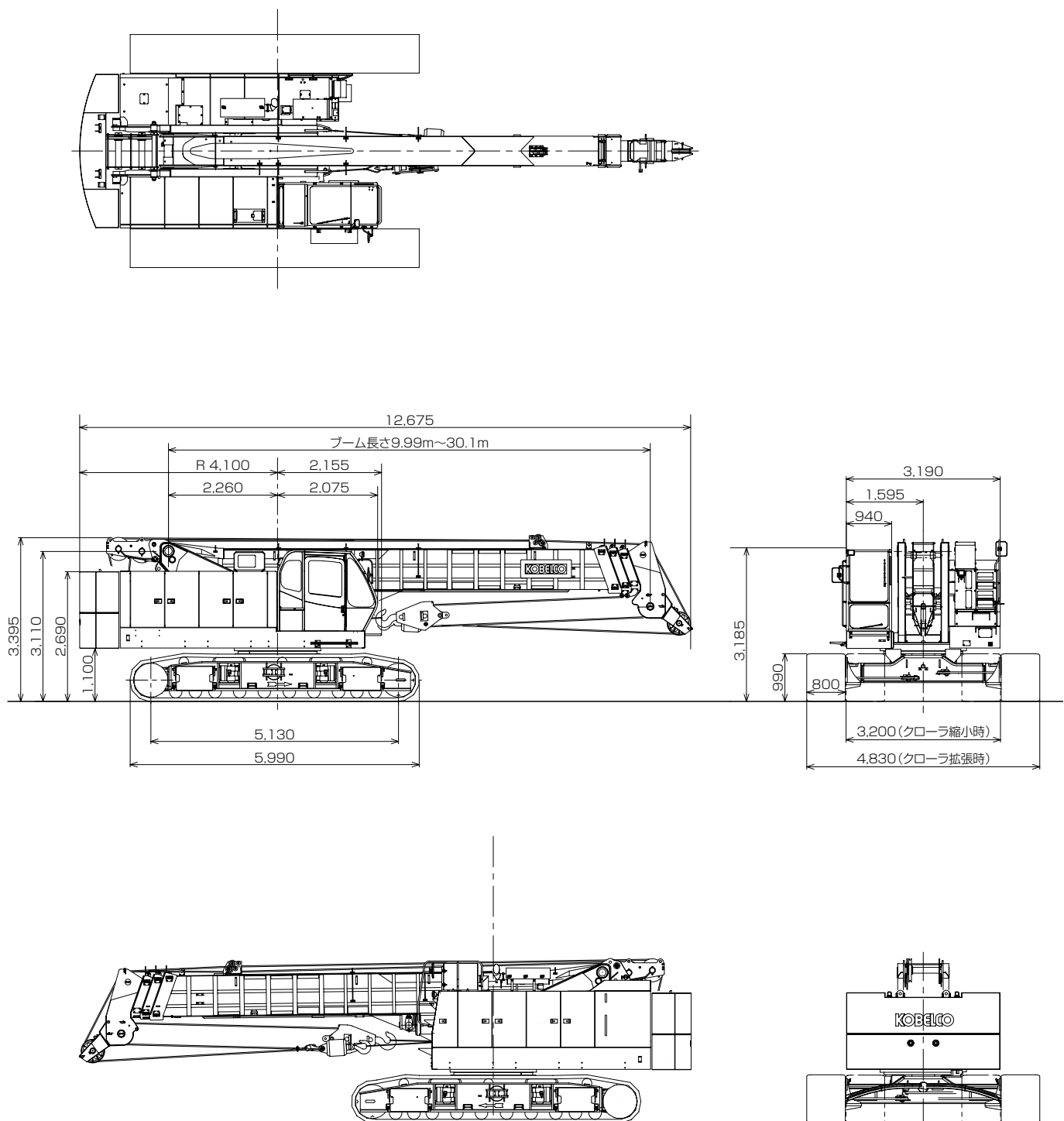


▶全体図 (単位:mm)

縮尺:約1/120



▶標準装備品

●上下部本体
カウンタウエイト17.2t (9.0t+8.2t)
クローラウエイト2.0t (0.5t×4)
800mm幅シュー
165G51バッテリー
電動ハンドスロットル
主補速度可変コントローラ
運転席サイドデッキ:幅300mm×長さ970mm
左ガード昇降ステップ
アンチスリップシート (ガード上面)
標準付属工具および給脂器具
工具箱 (右ガード内)
前照灯×3
バックミラー×2
●運転室
エアコン
ラゲッジボックス
カップキーパ
ラジオ (FM/AM)
灰皿
シガーライタ
間欠式ワイパ&ウインドウウォッシャ (天窓/前面/前面下窓)
サンバイザ
天井ブラインド
グリーンガラス
フロアマット:布製
ブレーキペダルカバー:ゴム製
靴置きトレイ

▶オプション装備品

サードドラム:ワイヤロープφ18×170m、フリーフォール無し
4連バルブ:最高使用圧力17.2MPa(175kgf/cm <sup>2</sup> ) 最高供給流量40ℓ/min
オーガ用油圧源:最大出力馬力145kW(200PS) 最大使用圧力30.0MPa(305kgf/cm <sup>2</sup> ) 最大供給流量425ℓ/min (流量切替スイッチ付)
油圧式タグライン:φ10×45m
能力設定:中間カウンタウエイト/カウンタウエイト無し
旋回中立ブレーキ *旋回中立フリーとの切替は不可
7t軽量フック:フック質量60kg
カウンタウエイト自力脱着装置
トランスリフタ
フットアクセル:右側

\*オーガ用油圧源をバイフロ用などのアタッチメントに使用する場合は弊社下記窓口までお問い合わせください。  
アタッチメントの種類によっては改造が必要な場合や、使用出来ない場合があります。

つり上げ荷重5t以上の移動式クレーンの運転には「移動式クレーン免許証」、クラムセル作業には「車両系建設機械(整地・運搬・積込み・掘削)運転技能講習修了証」、基礎工事には「車両系建設機械(基礎)運転技能講習修了証」がそれぞれ必要です。

●安全装置
過負荷防止装置 (自動停止)
過負荷防止装置解除防止キー
マルチディスプレイ (液晶)
フック過巻自動停止装置
作業範囲制限装置
乗降遮断式レバーロック
走行レバーロック
ケーブル式ドラムパウル (主巻/補巻)
中立時ネガブレーキ (主巻/補巻/走行)
ブレーキフェイルセーフ機構 (主巻/補巻/走行)
サービスブレーキペダルロック (主巻/補巻)
中立フリー/ブレーキ切替表示灯 (主巻/補巻)
中立フリー/ブレーキ切替スイッチ (主巻/補巻)
中立ブレーキ解除防止キー (主巻/補巻)
エンジン停止時ブレーキ作動装置
油圧安全弁
ブーム伸縮順序誤動作防止装置 (自動停止)
ブーム伸縮保安装置
ブーム起伏保安装置
巻上保安装置 (主巻/補巻)
玉掛ワイヤ外れ止め装置
ホーン
旋回ロックピン
旋回フラッシュ/ブザー
マルチボイスアラーム:過巻/過負荷/クローラ張出確認
水準器

ブーム起伏ペダル:左側
ブーム起伏ペダル:右側 *フットアクセルと同時に取付け不可
エンジン回転固定スイッチ:4段切替
キャブ天井ガード
サイドキャットウォーク(手すり無):幅300mm×長さ3,710(右)/4,090(左)mm
後方確認カメラ(カラー):モニタ付
主補ドラム監視カメラ(白黒):照明、モニタ付
過負荷外部表示灯:角型3色灯
ワンウェイコール
外部音声アラーム:走行/旋回
電動式燃料給油ポンプ
消火器
扇風機

■お問い合わせは……

**コベルコ建機株式会社**

www.kobelco-kenki.co.jp  
 東京本社/〒141-8626 東京都品川区北品川5-5-15 ☎03-5789-2111  
 北海道 ☎011-788-2386・宮城 ☎0223-24-1482・横浜 ☎045-834-9992  
 北陸 ☎076-274-1218・東海 ☎052-603-1205・近畿 ☎06-6414-2103  
 中国 ☎082-810-3880・九州 ☎092-410-3035

適用型式:TK750



TK750S SPEC-1 (仕様はお断りせずに変更することがありますのでご了承ください。) 140701F  
 本機のご使用にあたっては取扱説明書を必ずお読み下さい。



**75t テレスコピッククローラクレーン**

最大定格総荷重75t×3.0m

▶主要諸元

型式	TK750		
●質量			
全装備質量 (標準仕様)	t	69.2	
平均接地圧	kPa(kgf/cm <sup>2</sup> )	82.7 (0.84)	
●クレーン部主要諸元			
最大定格総荷重	9.99mブーム	t×m	75.0×3.0 (11本掛)
	16.7mブーム	t×m	36.0×4.5 (6本掛)
	23.4mブーム	t×m	29.0×6.0 (5本掛)
	30.1mブーム	t×m	18.5×8.0 (4本掛)
	補助シーブ (最大)	t×m	7.0 (1本掛)
ブーム長さ	m	9.99~30.1	
主フック最大地上揚程	m	30.4	
主フック最大作業半径	m	27.8	
ロープ速度	主巻	m/min	120 (1層)
	補巻	m/min	120 (1層)
	サード (オプション)	m/min	100 (1層)
定格ラインプル	主巻	kN (tf)	68.7 (7.0)
	補巻	kN (tf)	68.7 (7.0)
	サード (オプション)	kN (tf)	52.0 (5.3)
ブーム伸長速度	sec/m	125/20.1	
ブーム上げ速度	sec/度	64/0~83	
旋回速度	min <sup>-1</sup> (rpm)	2.5 (2.5)	
主ブーム形式	箱型4段式、2・3段同時、4段単独伸縮		
ブーム起伏装置	複動油圧シリンダ直押し (1本)		
ブーム伸縮装置	複動油圧シリンダ直押し (3本)		
巻上装置	独立ウインチ2基、減速機内蔵ディスク式+モータ内蔵ディスク式 (スプリングセット油圧解放ディスク式) フットブレーキ (ポジブレーキ) およびスプリングセット油圧解放式ネガブレーキ レバー中立で自動ブレーキまたはフリーフォールいずれの運転方式も選択可能 油圧モータ駆動遊星歯車減速式、ブレーキ付 旋回中立フリー方式または旋回中立ブレーキ方式 (オプション)		
●ワイヤロープ	主巻	mm×m	φ22×170 IWRC6×Fi (29) c/o難燃性
	補巻	mm×m	φ22×75 IWRC6×Fi (29) c/o難燃性
	サード (オプション)	mm×m	φ18×170 IWRC6×Ws (26) c/o難燃性
●油圧装置			
油圧ポンプ形式	4連 (2連可変プランジャ+2連ギヤ) +4連 (2連可変プランジャ+2連ギヤ)		
作動油量	ℓ	860 (タンク内)	
●上部旋回体			
エンジン	型式	三菱6D24-TLE2A	
	種類	水冷直列6気筒インタクーラターボ付直接噴射式ディーゼル	
	総排気量	ℓ	11,945
	定格出力	kW/min <sup>-1</sup> (PS/rpm)	235/2,000 (320/2,000)
	最大トルク	N·m/min <sup>-1</sup> (kgf·m/rpm)	1,245/1,400 (127/1,400)
燃料タンク	ℓ	400	
●下部走行体			
走行装置	油圧モータ駆動、遊星減速、動輪直結式、シューインモータ採用		
走行速度	km/h	高速1.9/低速1.2	
登坂能力	%(度)	40 (21.8)	

単位は国際単位系のSI単位で、{|} 内は従来表示です。



## ▶ 定格総荷重

### ▶ 注意事項

(1) 定格総荷重は、水平堅土上において機体を水平に設置した状態で転倒荷重の78%を越えない値に基づくものであり、かつ、移動式クレーン構造規格第14条における前方安定度も満足する値で、フックその他のつり具等の質量を含んだ値です。  
    の部分は機械の強度によって定められ、他は機械の安定によって定められています。

フックの種類	75t	32t	7t	7t軽量
質量	800kg	500kg	160kg	60kg

\*7t軽量ボールフックはオプションです。

(2) 定格総荷重をつる場合にも風の影響、地盤の状態、作業速度、その他安全に有害な状況がある時は、オペレータは荷重の軽減、作業速度を遅くするなど状況に応じた判断をします。

(3) 作業半径とは、クレーン旋回中心よりつり上げ荷重の重心までの水平距離を意味します。作業半径はブームのたわみを含んだ実際の値に基づいていますので、必ず作業半径を基準として作業を行ってください。

(4) クレーン作業中は必ずクローラフレームを規定位置まで張出してください。

(5) 補助シーブの定格総荷重は、ブーム長さ9.99mから16.7mまでのブーム長さにおいては、ブームの定格総荷重より75tフックの質量(800kg)、16.7mを超え最長ブーム長さにおいては、ブームの定格総荷重より32tフックの質量(500kg)を差し引いた値と等しくかつ限度を7,000kgとします。

(6) サード巻の定格総荷重は、ブームの定格総荷重を適用しますが、限度を31,800kgとします。

(7) ブームの長さが規定の長さを越える場合には、規定の長さか1段上のブーム長さのいずれか、小さい方の定格総荷重で作業を行ってください。

(8) 定格総荷重表において空欄となっている部分では作業を行うことはできません。(最小ブーム角度以下に倒しますと無負荷で転倒することもありますので、充分注意してください。)

(9) 主巻つりの主フックの最小巻掛本数は、ワイヤロープ本数当り7,000kgを超えない範囲で決定しますが各ブーム長さに対する標準巻掛本数は下記の通りです。

ブーム長さ	9.99m	16.7m	23.4m	30.1m
使用フック	75tフック		32tフック	
巻掛数	11	6	5	4

(10) サード巻つりの主フック最小巻掛本数は、ワイヤロープ本数当り5,300kgを超えない範囲で決定しますが、各ブーム長さに対する標準巻掛本数は下記の通りです。

ブーム長さ	9.99m	16.7m	23.4m	30.1m
使用フック	75tフック		32tフック	
巻掛数	6	6	4	4

(11) 操作ミスなどによるつり荷の落下を防ぐため、クレーン作業では自由落下作業は行わないでください。

## ▶ 8.2tカウンタウエイト 取付時 (オプション能力設定)

(単位：t)

作業半径 (m)	ブーム長さ (m)	9.99	16.7	23.4	30.1	ブーム長さ (m)	作業半径 (m)
3.0		75.00	36.00	29.00	18.50		3.0
3.5		60.00	36.00	29.00	18.50		3.5
3.7		56.00	36.00	29.00	18.50		3.7
4.0		51.00	36.00	29.00	18.50		4.0
4.5		44.50	36.00	29.00	18.50		4.5
5.0		37.20	35.00	29.00	18.50		5.0
5.5		31.30	30.90	29.00	18.50		5.5
6.0		26.90	26.50	26.25	18.50		6.0
6.5		23.50	23.10	22.85	18.50		6.5
7.0		20.75	20.35	20.10	18.50		7.0
7.5		18.55	18.10	17.85	18.50		7.5
7.7		17.75	17.35	17.15	18.50		7.7
8.0			16.30	16.05	16.75		8.0
8.5			14.75	14.50	15.15		8.5
9.0			13.40	13.15	13.80		9.0
9.5			12.25	12.00	12.65		9.5
10.0			11.20	11.00	11.65		10.0
11.0			9.55	9.30	9.95		11.0
12.0			8.20	8.00	8.55		12.0
13.0			7.10	6.90	7.45		13.0
14.0			6.20	5.95	6.55		14.0
14.4			5.90	5.65	6.20		14.4
15.0				5.20	5.75		15.0
16.0				4.55	5.10		16.0
17.0				4.00	4.50		17.0
18.0				3.50	4.00		18.0
19.0				2.95	3.55		19.0
20.0				2.55	3.15		20.0
21.0				2.15	2.75		21.0
21.1				2.10	2.70		21.1
22.0					2.40		22.0
23.0					2.05		23.0
24.0					1.75		24.0
25.0					1.50		25.0
26.0					1.25		26.0
最大ブーム角度		65.0°	75.6°	79.8°	82.1°		最大ブーム角度
最小ブーム角度		0°	0°	0°	22.4°		最小ブーム角度

※表中の太線で囲まれた部分は、ブーム等の強度によって定められた値です。

## ▶ カウンタウエイトなし (オプション能力設定)

(単位：t)

作業半径 (m)	ブーム長さ (m)	9.99	16.7	ブーム長さ (m)	作業半径 (m)
3.0		30.00	20.00		3.0
3.5		30.00	20.00		3.5
3.7		30.00	20.00		3.7
4.0		30.00	20.00		4.0
4.5		30.00	20.00		4.5
5.0		24.50	20.00		5.0
5.5		20.45	20.00		5.5
6.0		17.45	17.05		6.0
6.5		15.10	14.75		6.5
7.0		13.25	12.90		7.0
7.5		11.75	11.35		7.5
7.7		11.20	10.80		7.7
8.0			10.10		8.0
8.5			9.05		8.5
9.0			8.10		9.0
9.5			7.35		9.5
10.0			6.65		10.0
11.0			5.50		11.0
12.0			4.60		12.0
13.0			3.85		13.0
14.0			3.25		14.0
14.4			3.05		14.4
最大ブーム角度		65.0°	75.6°		最大ブーム角度
最小ブーム角度		0°	0°		最小ブーム角度

※表中の太線で囲まれた部分は、ブーム等の強度によって定められた値です。

## ▶ 作動範囲図 (単位：m)

\*本図はブームのたわみを含んでいません。

